

# SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.105〉 2017年3月21日号

## 主催事業・活動等

《 》内は派遣者

## 報告

2/18…第74回「青年ボランティア・ゼミナール」  
27人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕



JICA(国際協力機構) サモアの元所長である鈴木秀幸さんが「何でも見てやろう～JICA職員として世界を見て思ったこと」と題し講演をおこなった。

初任地・アフリカでの教師生活をはじめ、世界各国のさまざまな支援活動についての話、また「今の若者にはもっと大きな目線に立って勇気をもって世界に飛び立ってほしい」というメッセージを、参加者は興味深く聞いた。



## ★子ども週末WAKU×2ひろば

2/18…東京 26人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕  
※協力:SYD東京

《岡地宏、古城門奈津、板倉和也》



「1本で自由自在！はりがねアート職人になろう！」をテーマに、修養団日立システムズ五十鈴会茨城地区幹事長の岡地宏さんが講演と針金アートの実習をおこなった。参加者は自作

の設計図をもとに針金で名前やハート、イルカの形作りに挑戦、初めての体験に苦戦しながらも、最後には作品として発表できた。



3/3～5…裏磐梯 47人〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕

※協力:SYDいばらき

《志村和也》



今年も天候に恵まれ、恒例のワカサギ釣りでは防風 TENT を張らずに楽しむことができたものの、釣果には恵まれなかった。

また、例年に比べると雪が多く、かまくら作りや雪合戦などを存分に楽しむことができ、自然を満喫した。

3/19～20…北九州〔福岡県北九州市・ふれあいの家北九州〕

※協力:SYD福岡

《保坂正志、板倉和也》

※詳細次号

★**みがく講習会**〔三重県・伊勢青少年研修センター〕

《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、谷野渉、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

4日間の講習で「愛と汗」の心を学ぶとともに、伊勢神宮・内宮の見学などを通じて日本の伝統や文化にも触れた。

3/7～10…第1176回 36人



3/14～17…第1177回 19人

【**幸せの種まきキャンペーン《出前講座》**】

《青木富造、山口千恵子》

報 告

2/25 香川県大手前中学・高等学校	150人
2/28 福岡県柳川市立蒲池中学校	65人
3/ 2 宮崎県小林市立三松中学校	81人
3/ 2 宮崎県小林市立三松中学校家庭教育学級	20人
3/13 山口県立山口農業高等学校	387人
3/16 埼玉県川口市立川口総合高等学校	400人

予 定

3/26～30…「冬期子ども自然体験(スキー)

キャンプ」〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいびあほか〕《高橋源一郎、相田好美、武藤真希、青木富造、板倉和也、谷野渉》

3/31～4/5…「全国青年ボランティア・アクション

in福島」〔ばんだいふれあいびあ、喜多方市、会津若松市、宮城県名取市(被災地仮設住宅)ほか〕《遠藤信幸、高橋源右衛門、山崎一紀、青木富造、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》

車椅子や手引きなどの疑似体験を交えた「福祉ボランティアの基本」を学ぶほか、東日本大震災の仮設住宅や、喜多方市の高齢者生活福祉センターなどでボランティア活動を実施予定。また、会津地域の文化や歴史についても学習する。

4/4～7…第1178回「みがく講習会」〔三重県・伊

勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里ほか》

4/13～15…「新入社員セミナー」〔福島県猪苗代

町・レイクサイド磐光〕《白石高司、木下茂美、山崎一紀、根岸秋吉、志村和也、谷野渉》

★子ども週末WAKU×2ひろば

3/24～25…裏磐梯〔福島県北塩原村・ばんだいふれ

あいびあ〕 《青木富造、板倉和也》

3/29…下田〔新潟県三条市・ウェルネスしただ〕

※協力:修養団下田 《保坂正志》

《出前講座》平成29年度は60会場で開催

SYDでは「幸せの種まき運動」の一環として、日本の青年たちがフィリピンを訪れ、ストリートチルドレンやパヤタスのゴミ捨て場で生活する子どもたちとの交流や支援活動をおこなう「青年ボランティア・アクション in フィリピン」を毎年実施しています。

この事業の参加者は、過酷な状況下でも明るく力強く生きる現地の子どもたちと交流し、自らの生き方、考え方を見直すなど多くの事を学んでいます。

この体験と世界の恵まれない子供たちの現状を一人でも多くの子供たちに伝え“ふれあいの心”“思いやりの心”“感謝の心”が育まれることを願い、学校や地域と連携し「幸せの種まきキャンペーン《出前講座》」を全国で継続展開しています。

平成29年度も60会場での開催を計画しております。詳細は「幸せの種まきキャンペーン《出前講座》係」まで。

実施単位

学校(生徒会、ボランティア部・JRC等のクラブ、学童保育等)、市町村教育委員会・公民館、PTA・子ども会など各種団体・グループ、連合会等SYD会員組織

時 間(標準)90分

※各会場に講師2～3名をSYDの経費負担で派遣

会員組織の主な動き

《 》内は派遣者

報 告

1/20～24…修養団沖縄がじまる会、SYDボラ

ンティア友の会「第30回沖縄戦遺骨収集ボランティア」37人〔沖縄県糸満市ほか〕

沖縄県外より山崎一紀修養団主幹をはじめ

20人、沖縄から17人の参加者が集い、糸満市真栄平の「南北の塔」、同市宇江城の「山雨の塔」のそれぞれ近くの壕跡で活動をおこない、計72柱を収集した。

活動に際し1月22日には「ひめゆりの塔」へ千羽鶴の奉献をおこない、1月23日には第30回の開催を記念し式典を実施。皇學館大学特別招聘教授でSYDボランティアの会顧問の所功氏が記念講演をした。席上、糸満市から感謝状が贈呈された。



なお、1月19日には「長年にわたる遺骨収集活動の功績」に対し、沖縄県から感謝状を贈呈された。  
 〈発信・坂本大生〉



なわれた。新年会では和気あいあいとした雰囲気の中、会員相互の親睦を深めた。

〈発信・佐藤喜久司〉



**2/25…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」11人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕**

JR千駄ヶ谷駅とSYD修養団ビル間の歩道の清掃活動を実施。  
 〈発信・菅野浩和〉

**3/5…修養団伊勢向上会、修養団岐阜県連合会灯会、修養団伊勢いなほの会「チアアップ・セミナー」29人〔三重県伊勢市・修養団伊勢研修館〕**

《山崎一紀、保坂正志》



山崎一紀修養団主幹の講話「心豊かに生きるためのヒントー愛と汗ー」のほか、午後には「チアアップ研修」を実施。会話やしぐさからグループ内の一人一人のよいところを見つけ出し、まとめた内容をその人に向けて発表する

**2/11～12…修養団山都愛汗の会、修養団愛汗喜多方「修養団創立111周年祝賀並びに平成29年新年会」21人〔福島県喜多方市・いいで荘〕**

両会の相互協力と連携を図るため、一昨年から合同の祝賀会を実施。誓願斉唱に続いて山崎一紀修養団主幹、御手洗康同理事長からの祝辞が披露された。その後、修養団愛汗喜多方前会長・玄永光男氏により講演がおこ

時間では、ほめる側もほめられる側も照れくさそうにしながらも笑顔があふれていた。

### 3/9…修養団東松山向上会「第52回箭弓神社美化清掃」・「さわやか家庭<共育>講演会」45人〔埼玉県東松山市・箭弓稲荷神社〕

《山崎一紀》

参加者は100畳敷きの客殿をはじめ舞台、廊下、ガラス窓やトイレなどの屋内清掃をおこなった。引き続き、山崎一紀修養団主幹が「道のひかり」について、また修養団が支援を続けているフィリピンの現状について講演した。

〈発信・岡部宣子〉

### 3/12…修養団よぎっこ倶楽部、修養団日立システムズ五十鈴会、修養団神奈川県連合会、修養団東京都連合会、修養団千葉県連合会「愛汗実践塾」16人〔東京都渋谷区・SYD会議室〕

《山崎一紀、保坂正志》



関東近県を中心に、遠くは広島県からも参加者が集まった。山崎一紀修養団主幹の講話「“道のひかり”に学ぶ」のほか、保坂正志講師より、今年1月に実施したブラジルでの修養団講習会活動の報告がおこなわれた。

## 予 定

### 3/28…修養団嵐山町連合会「さわやか家庭共育講演会」〔埼玉県嵐山町・嵐山町北部交流センター〕

《立川らく次、保坂正志》

### 4/23…修養団新潟県連合会「定期理事会並びに役員総会」〔新潟県新潟市・新潟東映ホテル〕

《山崎一紀、保坂正志》

## 情報あれこれ

#### ⊗修養団TBSクラブに渋谷区が感謝状授与

2月13日、修養団TBSクラブが渋谷区から感謝状を贈呈された。毎月第4土曜日を中心とした清掃活動の継続実施が認められたもので、田畑廣明会長が感謝状を受け取った。

同クラブは、SYD修養団ビルの清掃業務を担当する東京ビル整美(株)の社員で構成されている。



## 東日本大震災仮設住宅訪問 青少年ふれあいボランティア

平成29年度の日程が決まりました！

### 期 日

- 第1回 5月3日(水・祝)～5日(金・祝)
- 第2回 7月15日(土)～17日(月・祝)
- 第3回 8月29日(火)～31日(木)
- 第4回 9月16日(土)～18日(月・祝)
- 第5回 11月3日(金・祝)～5日(日)
- 第6回 1月6日(土)～8日(月・祝)

※現地の都合により中止する場合があります。

### 開催地

- 活動先：震災仮設住宅  
(宮城県石巻市・名取市を予定)
- 活動拠点：ばんだいふれあいぴあ  
(福島県北塩原村)

### 活動内容

- 仮設住宅を訪問して食事等を提供し、住民のみなさんと交流をおこなう。
- ※カレーライス、トン汁、焼きそばなどのほか、コーヒーや日本茶、お菓子を提供

### 募集対象

- 参加者：各回15人(被災者のためを思って行動できる中学生および高校生)
- リーダー：各回3人(大学生等、18歳以上の青年で参加者のお世話のできる人)

### 問合せ先

- SYD青年部「東日本大震災仮設住宅訪問  
青少年ふれあいボランティア」係

〈発行・連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2  
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424  
E-mail : info@syd.or.jp  
ホームページ : http://www.syd.or.jp/